

ADR-CML17HBK
ADR-CML17HW



USB2.0 カードリーダー

USB2.0 Card Reader

最初に
ご確認ください。

セット
内容

●USB2.0カードリーダー
(ADR-CML17Hシリーズ)
..... 1台

●取扱説明書
..... 1冊

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

1	●はじめに
2	●動作環境
3	●安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
	・警告 ・注意 ・お手入れについて
4	●取扱い上のご注意
5	●特長
6	●各部名称と働き
	■Windows
7	●Windows 7・Vistaへのインストール
	・正しくセットアップできたか確認する
8	●Windows XP・2000(SP3以降)・Meへのインストール
	・正しくセットアップできたか確認する
9	●各種メディアの挿入・取出し
	・パソコンの電源が切れている場合
	・パソコンの電源が入っている場合
	Windows 7・Vistaの場合
	Windows XP・2000(SP3以降)・Meの場合
10	●各種メディアの使い方
11	●本製品の取外し
	・Windows 7・Vistaの場合
	・Windows XP・2000(SP3以降)・Meの場合
	■Apple Macシリーズ
12	●Mac OS X 10.1.2～10.6.4へのインストール
	・正しくセットアップできたか確認する
13	●メディアの挿入・取出し
	・パソコンの電源が切れている場合
	・パソコンの電源が入っている場合
14	●本製品の取外し
15	●USB機器の接続
16	●仕様
17	●保証規定・保証書
18	●よくある質問

1.はじめに

この度はUSB2.0カードリーダー ADR-CML17Hシリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

2.動作環境

- 対応機種：各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ、Apple Macシリーズ、PlayStation®3
- 対応OS：Windows 7(32bit・64bit)・Vista(32bit・64bit)・XP・2000(SP3以降)・Me、Mac OS X 10.1.2～10.6.4(Snow Leopard含む)
※USBポートを装備し、1つ以上の空きがあること。
※USB2.0機器として使用するためには、USB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載した機器でなくてはなりません。
※Mac OSでは、USB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載し、OS10.2.7以降をインストールした機種が必要です。
※上記以外の環境では、USB1.1で動作します。
※USB2.0非搭載機ではデータ転送速度は低下します。

3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 警告
下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。
- 分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
※保証の対象外になります。
- 水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。
(飲み込んだりする危険性があります)
- 注意
下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。
- 取付け取外しの時は慎重に作業をおこなってください。
(機器の故障の原因となります)
- 次のようなところで使用しないでください。
 - ①直接日光の当たる場所
 - ②湿気や水分のある場所
 - ③傾斜のある不安定な場所
 - ④静電気の発生するところ
 - ⑤通常の生活環境とは大きく異なる場所
- 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。
(火傷の恐れがあります)

■お手入れについて

- ①清掃する時は電源を必ずお切りください。
- ②機器は柔らかい布で拭いてください。
- ③シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

4.取扱い上のご注意

- 本製品の取付け、取外しをする時には必ずパソコン内(ハードディスク等)のデータをすべてバックアップ(MO、FD等)をしてください。
- メディア内のデータは、必ず他のメディア(MO、FD等)にすべてバックアップしてください。
※特に修復・再現のできない重要なデータは必ずバックアップをしてください。
※バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

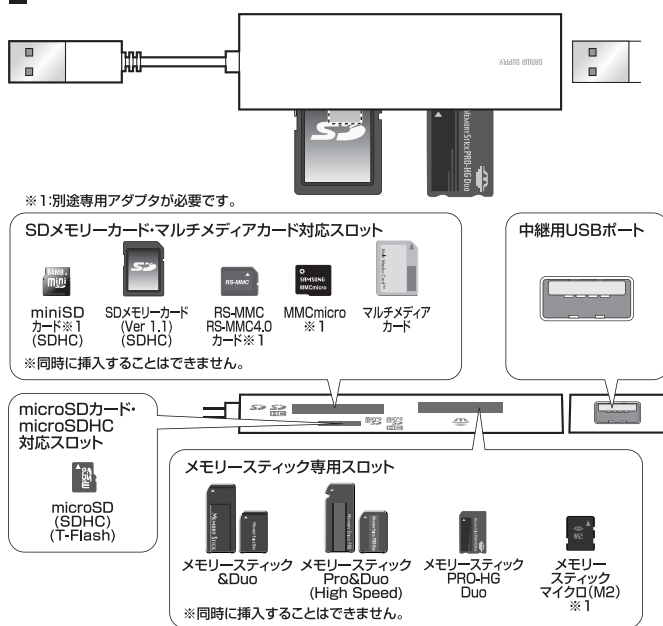
5.特長

- ケーブルを裏面に固定でき、持ち運びに便利です。
- 中継用USBポートが付いており、ポートをつぶさず有効活用ができます。
- microSDカードが直接読み書きできます。
- SDXCメモリーカード64GB対応。
- 携帯・デジカメからパソコンへのデータ転送に最適です。
- ※USB2.0機器として使用するためには、USB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載した機器でなくてはなりません。
- ※Mac OSでは、USB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載し、OS10.2.7以降をインストールした機種が必要です。
- ※上記以外の環境では、USB1.1で動作します。
- ※USB2.0非搭載機ではデータ転送速度は低下します。

△ SDXCメモリーカード使用上のご注意

SDXCメモリーカードには対応のOSがありますので、下記対応のOSを確認の上ご使用ください。
対応OS:Windows 7・Vista(SP1以降)・XP(SP2・SP3以降)※1
※1:Windows XPで使用する場合はマイクロソフト株式会社が提供している更新プログラム(KB955704)をインストールする必要があります。
(詳しくはSDXCの取扱説明書をご覧ください)
※UHS-1の高速転送には対応していません。
※メディアのフォーマットは必ず、使用機器で行ってください。

6.各部名称と動き

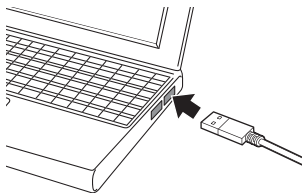


7.Windows 7・Vistaへのインストール

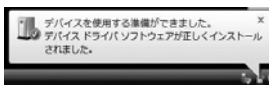
Windows

本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。接続するだけで簡単に使えます。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。
- ②パソコンのUSBポートに本製品のUSBコネクタを接続します。



⚠ パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが違います。よく確認して接続してください。



- ③USBコネクタを接続後、自動的にインストールが行われます。タスクトレイにインストール完了のメッセージが表示され、これでインストールは完了です。

正しくセットアップできたか確認する

デスクトップにある「コンピュータ」をクリックして「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。

⚠ Windows 7では「コンピューター」です。

⚠ Windows 7は、メディアを挿入していない状態ではアイコンは表示されません。



リムーバブルディスクのドライブ番号について

Windows/パソコンではリムーバブルディスクのドライブ番号は順番に割当てられます。

パソコン内のドライブがEで終わっている場合表示されるリムーバブルディスクアイコン

リムーバブルディスク(F)
...SDメモリーカードスロット
リムーバブルディスク(G)
...メモリスティック専用スロット

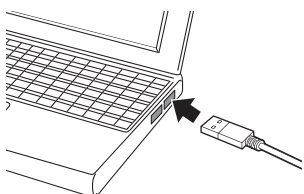


8.Windows XP・2000(SP3以降)・Meへのインストール

Windows

本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。接続するだけで簡単に使えます。※Windows 98・98SEには対応していません。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。
- ②パソコンのUSBポートに「ケーブル」を 図のコネクタ側に接続します。



⚠ パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが違います。よく確認して接続してください。

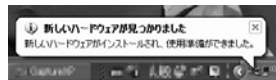
8.Windows XP・2000(SP3以降)・Meへのインストール(続き)

Windows

Windows XPをご使用のお客様

ご使用のパソコンがUSB2.0に対応していない場合やサービスパック1以前の場合「高速ではないUSBハブに接続している高速USBデバイス」のメッセージがタスクトレイに表示されます。サービスパックの場合「さらに高速で実行できるデバイス」のメッセージがタスクトレイに表示されます。これは本製品がUSB2.0に対応している機器ですが、接続したUSBポートがUSB2.0に対応していないため表示されるメッセージです。この場合USB2.0ではなくUSB1.1のスピードで動作します。

- ③USBコネクタを接続すると、自動的にインストールが行われます。タスクトレイにインストール完了のメッセージが表示され、これでインストールは完了です。



正しくセットアップできたか確認する

デスクトップにある「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。

※XPの場合は、「スタート」→「マイコンピュータ」場合があります。



リムーバブルディスクのドライブ番号について

Windows/パソコンではリムーバブルディスクのドライブ番号は順番に割当てられます。

パソコン内のドライブがEで終わっている場合表示されるリムーバブルディスクアイコン

リムーバブルディスク(F)
...SDメモリーカードスロット
リムーバブルディスク(G)
...メモリスティック専用スロット



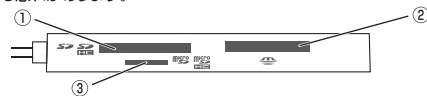
9.各種メディアの挿入・取出し

Windows

メディアの挿入

メディアの挿入は、裏表を確認し、スロットに水平に挿入してください。

⚠ メディアの挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、本体やメディアを破損する恐れがあります。



- ①SDXCメモリーカード・SDHCメモリーカード・SDメモリーカード・Wii用SDメモリーカード・miniSDHCカード・miniSDカード・マルチメディアカード・MMC Plus・MMC micro・RS-MMCカード・RS-MMC 4.0の場合

SDXCメモリーカード・SDHCメモリーカード・SDメモリーカードなど



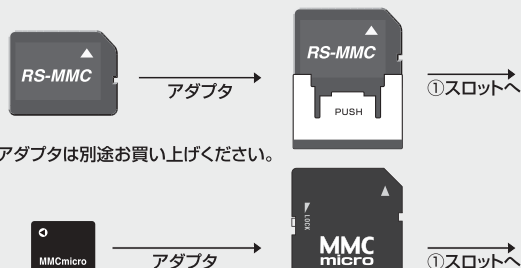
miniSDHCカード・miniSDカードなど

⚠ 直接挿入することはできません。



※アダプタは別途お買い上げください。

MMC Plus・RS-MMCカード・RS-MMC 4.0・MMC microなど



※アダプタは別途お買い上げください。

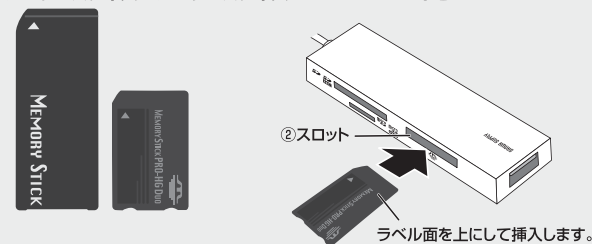
※アダプタは別途お買い上げください。

9.メディアの挿入・取出し(続き)

Windows

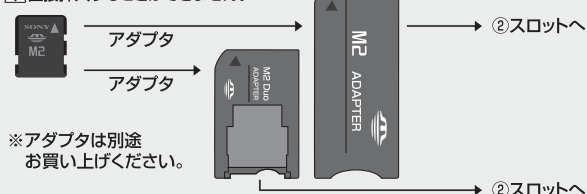
②メモリスティック・メモリスティックDuo(Pro・High Speedを含む)・メモリスティックマイクロ(M2)の場合

メモリスティック・メモリスティックPro-HG Duoなど



メモリスティックマイクロ(M2)

△直接挿入することはできません。



③microSDHCカード・microSDカード・T-Flashの場合

microSDHCカード・microSDカード・T-Flash



メディアの取出し

■パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取出してください。

■パソコンの電源が入っている場合

●Windows 7・Vistaの場合

①本製品に挿入されているメディア内のデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。

②「スタート」→「コンピュータ」をクリックします。

△ Windows 7では「コンピューター」です。

③「リムーバブルディスク」を右クリックして、表示されたメニューから「取り出し」をクリックします。

④メディアをスロットから取出します。

●Windows XP・2000(SP3以降)・Meの場合

①本製品に挿入されているメディア内のデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。

②「スタート」→「マイコンピュータ」をクリックします。

③「リムーバブルディスク」を右クリックして、表示されたメニューから「取り出し」をクリックします。

④メディアをスロットから取出します。

注意 アクセス中に、本製品からメディアを取出すと、データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

10.各種メディアの使い方

Windows

■デジカメで撮影した画像を見る

①カードリーダーにメディアを挿入します。

②マイコンピュータの中にあるリムーバブルディスクのアイコンをクリックします。



△ Windows 7では「コンピューター」、Windows Vistaでは「コンピュータ」です。

③リムーバブルディスクの中に「DCIM」というフォルダがあります。これは「デジカメで撮影された画像が入っているフォルダ」として、どのデジカメでも共通です。

※一枚のメディアをフォーマットせず、色々なデジカメで使用すると「DCIM」フォルダの中にメーカー別のフォルダが作成されます。



10.各種メディアの使い方(続き)

Windows

④「DCIM」フォルダをクリックすると、メーカー特有のフォルダができます。

※フォルダはメーカー機種によって異なります。

⑤このフォルダの中に画像は入っています。パソコンに保存する場合はドラッグして希望のフォルダに移動してください。



注意

・あくまでも一般的な使用方法であり、OS・デジカメメーカーによって異なる場合があります。
・携帯電話で撮影した画像は各携帯電話メーカーによって異なります。携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
・動画を再生する場合は、対応のコーデックが必要です。お持ちのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

11.本製品の取外し

Windows

注意

本製品を取外す時には、本製品にアクセスしているアプリケーションをすべて終了してください。ファイルのコピー中など、アクセス中に本製品を取外すと、データが壊れたり、消失する恐れがあります。

■Windows 7・Vistaの場合

①タスクバーにある「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックします。

△ Windows 7でタスクバーにアイコンが表示されない場合はそのまま取外してください。



注意

アイコンが表示されない場合はWindowsのヘルプを参照してください。

②「ハードウェアの安全な取り外し」が表示されますので「USB大容量記憶装置」を選択し、「停止」をクリックします。

③「ハードウェアデバイスの停止」が表示されるので「OK」をクリックします。

④「ハードウェアの取り外し」が表示されていることを確認して「OK」をクリックして本製品をパソコンから取外します。

※画像は、使用機器・OSによって若干異なります。

■Windows XP・2000(SP3以降)・Meの場合

①タスクバーにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをダブルクリックします。



注意

アイコンが表示されない場合はWindowsのヘルプを参照してください。

②「ハードウェアの安全な取り外し」が表示されますので、「USB大容量記憶装置デバイス」を選択し、「停止」をクリックします。

③「USB大容量記憶装置デバイス」が表示されていることを確認して、「OK」ボタンをクリックします。

④「ハードウェアの取り外し」の吹き出しが表示されていることを確認して、USBケーブルをパソコンから取外します。



※画像は、使用機器・OSによって若干異なります。

12.Mac OS X 10.1.2~10.6.4へのインストール

Mac

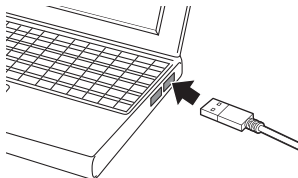
※本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。

①パソコンの電源を入れ、Mac OSを起動させます。

②パソコンのUSBポートに、本製品のケーブルを接続します。

注意

USBハブを経由してパソコンに接続する場合は、必ずセルフパワーモードで使用して、USBポートに電源が供給できる状態にしてください。
ACアダプタで電源供給できないUSBハブは使用できません。



△ パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが異なります。よく確認して接続してください。

③これでインストールは完了です。
※メディアを挿入しないとアイコンは表示されません。

正しくセットアップできたか確認する

カードリーダーのスロットにメディアを挿入すると、デスクトップにアイコンが表示されます。



※アイコンが表示されるまでに、5~6秒かかる場合があります。

※画像は、OSによって若干異なります。

※ご使用の環境によってメディアアイコンは異なります。

13.メディアの挿入・取出し

Mac

メディアの挿入

メディアの挿入は、裏表を確認し、スロットに水平に挿入してください。

注意

メディアの挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、本体やメディアを破損する恐れがあります。

メディアの取出し

■パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取出してください。

13.メディアの挿入・取出し(続き)

Mac

■パソコンの電源が入っている場合

メディアのアイコンを選択し、ゴミ箱にドラッグ&ドロップし、デスクトップからアイコンがなくなったことを確認後、メディアを取出してください。

※ご使用の環境によって、メディアアイコンは異なります。



14.本製品の取外し

Mac

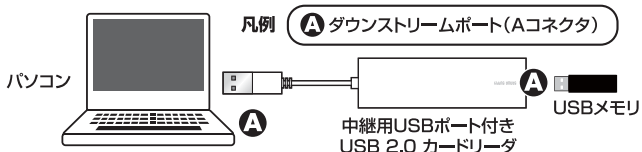
メディアの取出し作業の終了後、本製品にメディアが入っていないことを確認してから、パソコンのUSBポートから本製品のUSBケーブルを抜き取ります。

注意 本製品を取外す時は、本製品にアクセスしているアプリケーションをすべて終了させてください。ファイルのコピー中など、アクセス中に本製品を取外すと、データが壊れたり消失する恐れがあります。

15.USB機器の接続

- ① USB機器の接続は、本製品を正常に接続してからおこなってください。USB機器の接続は、各機器の取扱説明書にしたがっておこなってください。
- ② USB機器を本製品のダウンストリームポート(Aコネクタ)に接続してください。

■接続図



- USB2.0対応の機器同士を接続する場合には、USB2.0対応のケーブルをご使用ください。
- USB2.0の機器とUSB1.1の機器は、混在して使用することができます。この場合、USB1.1の機器は1.5～12Mbpsの速度で動作します。また、USB2.0の機器も、USB1.1規格のUSBハブに接続した場合は1.5～12Mbpsの速度で動作します。
- ※USB2.0/1.1両モードをサポートしている機器の場合
- USBハブ同士を接続(カスケード接続)することで、USBはどんどん拡張することができます。
- カスケード接続する場合は、すべてのUSBハブにACアダプタを接続し、セルフパワーモードでご使用ください。
- USBの規格では接続可能なUSB機器は最大で127台まで、またカスケード接続の段階は最大で6階層までとなっています。
- USB機器とUSB機器を接続するケーブルは最長で5mまでとされています。
- USBでは、パソコン本体側(パソコンにより近い側)をアップストリーム(上流)と呼び、パソコンからより遠い側をダウンストリーム(下流)と呼びます。

16.仕様

インターフェース	USB Ver.2.0準拠(USB Ver.1.1上位互換)
コネクタ	USB Aコネクタ メス×1(ダウンストリーム) USB Aコネクタ オス×1(アップストリーム)
スロット	SDメモリーカードスロット・マルチメディアカード対応スロット×1、 microSDカード専用スロット×1、メモリースティック専用スロット×1
電源	バスパワー
ケーブル長	約7cm
サイズ・重量	W86.5×D26.5×H10mm(本体のみ) 約23.6g
消費電流	動作時 200mA(MAX) スタンバイ時 160mA(MAX)
環境条件 (結露なきこと)	動作時 温度 0℃～55℃、湿度 20%～60% 保管時 温度 -20℃～70℃

17.保証規定・保証書

1. 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を本製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2. 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1) 保証書をご提示いただけない場合。
 - (2) 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3) 故障の原因が取扱上の不注意による場合。
 - (4) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5) 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3. お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5. 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6. 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7. 修理で依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書シールをこちらへ貼り、大切に保管してください。

18.よくある質問

カードリーダーを使用する場合に発生する現象ごとに、その原因・対策方法について説明しますので、これに沿って、トラブルを解決してください。

- ① **「マイコンピュータ」の中に「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されない。**
 - 原因 …… 本製品が接続されていません。
 - 対策 …… 一度、USBポートから本製品を抜き、接続し直してください。
それでも同じ現象が出る場合は、別のUSBポートに接続してください。
- ② **「リムーバブルディスク」のアイコンをクリックすると、「ドライブにディスクを挿入してください」などの表示が出る。**
 - 原因(1) …… メディアが正しくセットされていません。
 - 対策 …… メディアの向きを確認して、再びスムーズに挿入してください。
 - 原因(2) …… メディアがフォーマットされていません。
 - 対策 …… フォーマットをしてください。

※注意
デジタルカメラ、携帯電話でもご使用になる場合は、必ず、デジタルカメラ、携帯電話側でフォーマットしてください。パソコン側でフォーマットした場合、デジタルカメラ・携帯電話側で認識しない場合があります。尚、Windows上でフォーマットしたメディアは、Mac OSでも読むことはできませんが、Mac OS上でフォーマットしたメディアは、Windowsで読むことはできませんので、ご注意ください。

Windows上でフォーマットしたメディア	→	○	Windows
	→	○	Mac OS
Mac OS上でフォーマットしたメディア	→	×	Windows
	→	○	Mac OS
- ③ **デスクトップ上にカードリーダーのアイコンが表示されない。(Macの場合)**
 - 原因(1) …… メディアの入れ方が遅すぎます。
 - 対策 …… 一度、メディアを抜いて、再び、素早く挿入してみてください。
 - 原因(2) …… デスクトップ上にアイコンが表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。
 - 対策 …… しばらくお待ちください。
- ④ **携帯電話でダウンロードした音楽がパソコンにうつせない。**
 - 原因 …… 本製品は著作権保護機能には対応していません。
- ⑤ **カードリーダーを取外すことができない。**

取外しの操作をすると「USB大容量記憶装置デバイスの取り外し中にエラーが発生しました」というメッセージがでる。

 - 原因 …… カードリーダーに挿入されているメディアが使用中です。
 - 対策 …… すべてのアプリケーションを終了してください。
終了後ももう一度取外しを行ってください。
- ⑥ **携帯電話で録画した動画ファイルをパソコンで再生できない。**
 - 原因 …… 携帯電話で録画した動画ファイルをパソコンで再生するには拡張子に対応した再生ソフトやコーデックが必要になる場合があります。
 - 対策 …… 携帯電話のメーカーに問合わせてください。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
 - よくある質問(Q&A)
 - ドライバのダウンロード
 - 各種対応表
- など、最新情報を随時更新しています。



ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2010.12現在

岡山サプライゼンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライゼンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区権岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7カジャマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

10/12/MTDNo